

# 血液透析患者様の 主な採血結果の目標値



項目		目標値	単位	
<b>Hb</b>	ヘモグロビン	10-12	g/dl	貧血の指標。腎臓の働きが悪くなると、エリスロポエチンという増血ホルモンの産生が低下して低値となります。低値となった場合、増血剤や鉄剤を使用します。
<b>TSAT</b>	鉄飽和度	20<	%	赤血球を作るための鉄の指標
<b>フェリチン</b>	フェリチン	100<	mg/dl	赤血球を作るための鉄の指標
<b>K</b>	カリウム	3.5 ~ 5.5	mEq/l	カリウムが高いと四肢の脱力感、口の痺れ、知覚異常、重篤な不整脈等が起こります。 多い食品：生野菜、果物、豆類、海草、ドライフルーツなど
<b>Ca</b>	カルシウム	8.4~10.0	mg/dl	骨の主成分。高値になると血管などに沈着し、異所性石灰化、動脈硬化を起こします。 *アルブミン (Alb) が4.0mg/dl以下のときは、4.0-Albをカルシウム値に加えて評価します。
<b>P</b>	リン	3.5~6.0	mg/dl	骨や歯に存在。高値が続くと異所性石灰化、動脈硬化を起こします。 多い食品：乳製品、加工食品、インスタント食品、ハム、かまぼこ、レバー、卵類、ししゃもなど骨ごと食べる魚
<b>i-PTH</b>	インタクト PTH	60~240	pg/ml	首にある副甲状腺から分泌されるホルモン。高値となると、二次性副甲状腺機能亢進症となり、骨や関節の痛み、骨折、骨の変形を生じます。薬の治療で下がらない場合、副甲状腺の摘出など外科的な処置が必要となります。